

# 令和5年度 こども未来部組織目標

<b>組織名</b>	こども未来部	<b>部長</b>	高橋 昌子
<b>組織の目的・方向性</b>	結婚・出産・子育ての希望がかない、子どもが笑顔で健やかに育つ社会の実現を目指します。		
<b>(参考) 関連する総合計画における政策指標*</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・婚姻件数</li> <li>・夫婦が実際に持つ予定の子どもの人数</li> <li>・新潟市は子育てしやすいまちだと思える保護者の割合</li> </ul>		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

## こども未来部組織目標

こども未来部では、新潟市総合計画2030に基づき、子どもと子育てにやさしいまちを目指し、ライフステージに応じた切れ目のない支援により、希望する人が安心して結婚し、子どもを産み育てることができる新潟市をつくります。

一人一人の「子どもの最善の利益」と子どもの権利保障を第一に考えながら、子どもは社会の宝であるという認識のもと、地域や企業などとともに、社会全体で子育てに温かい環境を築くことにより、新潟の将来を担う子どもたちが笑顔で健やかに育つ環境を整えていきます。

この方針のもと、今年度は、次の4つの目標に重点的に取り組みます。

### 重点目標

1. 全ての子どもが豊かな子ども期を過ごすことができるよう、新潟市子ども条例の趣旨を、権利の主体である子どもたちのほか、子どもに関わる幅広い市民に普及・啓発します。
2. 妊娠・出産期の幸福感を高め、希望する子どもの人数を実現できるよう、妊娠、出産、子育て期における切れ目のない支援の充実を図ります。
3. 発達に心配のある子どもが安心して、身近な地域で適切なサポートが受けられる環境を整えます。
4. 連携拠点園を中心に、幼児教育・保育施設等関係者の連携を強化するほか、デジタル技術を活用するなど、現場の負担軽減と働きやすい職場づくりを進め、市全体の教育・保育の質の確保・向上に取り組みます。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

### 評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数	達成数
	今後の方向性		